

北海道身体障害者新聞

発行人 一般社団法人 北海道身体障害者福祉協会
会長 藤田 孝太郎
札幌市中央区北2条西7丁目(かてる2-7)
電話 011-251-1551
FAX 011-251-0858
北海道障害者社会参加推進センター
電話 011-251-9302
隔月 25日発行
会員購読料(年) 90円 (会費を含む)
非会員 同 2,000円

「障害者情報取得新法」 成立・施行

障害者が障害のない人と同じように情報を得られる社会を目指す「障害者情報アクセスビリティ・コミュニケーション施策推進法」という法律が、令和4年5月成立しました。

障害者による情報の取得及び利用並びに意思疎通に係る施策の推進に関する法律です。

【目的】

全ての障害者が、あらゆる分野の活動に参加するためには、情報の十分な取得利用・円滑な意思疎通が極めて重要であり、障害者による情報の取得利用・意思疎通に係る施策を総合的に推進し、共生社会の実現に資する。

【基本理念】

- ① 障害の種類・程度に応じた手段を選択できるようにする。
- ② 日常生活・社会生活を営んでいる地域にかかわらず等しく情報取得利用・意思疎通ができるようになる。
- ③ 障害者でない者と同一内容の情報をも同一時点において取得できるようにする。

【国・地方公共団体の責務】

国・地方公共団体は、障害者の情報取得利用・意思疎通に係る施策を策定し、実施する責務を有する。

【事業者の責務】

事業者は、その事業活動を行うに当たって、障害者が必要とする情報を十分に取得利用・意思疎通ができるようにすること。

【国民の責務】

国民は、障害者の情報の取得利用・意思疎通の重要性に関心と理解を深めるよう努めること。

【関係者の連携・協力】

国・地方公共団体・事業者の関係者は、障害者の情報取得利用・意思疎通が推進されるよう連携・協力しなければならない。

【障害者の意見の尊重】

国・地方公共団体は、障害者の情報取得利用に障害者・障害児の保護者・関係者の意見を聞き、その意見を尊重しなければならない。

【基本的施策】

国・地方公共団体は、障害者が自立した日常生活・社会生活を営むために必要な情報を十分に取得利用・意思疎通ができるようにするため、意思疎通支援者の確保・養成・資質の向上を講ずること。

国・地方公共団体は、障害者からの各種の相談に対し、障害者が必要とする情報を十分に取得利用・意思疎通ができるようにすること。

国・地方公共団体は、障害者への情報提供に当たって、障害の種類・程度に応じて行うようにすること。

国・地方公共団体は、障害者の情報の十分な取得利用・意思疎通の重要性に関する国民の関心と理解を深めるよう、障害者の情報取得等に資する機器等の有用性、障害者の円滑な意思疎通に意思疎通支援者が果たす役割等に関する広報活動・啓発活動の充実、必要な施策を講ずること。



令和4年度 定時総会

令和4年6月15日(水)、道民活動センタービルにおいて、北身協の定時総会を開催しました。北身協冒頭、東海林副会長から、昨年4月に新しい事務局局長を迎え、会員のための北身協として理事会を中心にスタートし、やっと軌道にのって来たと感じていること、正会員の会費についてはワーキンググループを設置し検討したこと、新型コロナウイルスの影響等により、中止となった補助事業等については北海道保健福祉部の助言を受け事務局長が調整し、補助金を協会のために有効活用させてもらったこと、関係機関や会員の方々と知恵を出し合い、協会の発展に努めることなどについて、挨拶を行いました。続いて、ご来賓の北海道保健福祉部福祉局障がい者保健福祉課相馬知人主幹から総会開催に当たってご祝辞をいただきました。その後、議長として、室蘭身体障害者福祉協会会長政田一美氏が選任され、議事に入りました。



令和4年度 定時総会の様子

◆第1号議案 令和3年度事業報告
事務局から北身協実施事業等を中心にして説明が行われました。また、事業報告の最後に加盟団体の会費について、ワーキンググループを立ち上げ、検討したことに関連し、その内容について事務局から説明があり、令和4年度会費について提案がありました。◆第2号議案 令和3年度決算報告
事務局から補助金の補正の内容等を中心にして説明が行われました。

◆ 監査報告

田中和代表監事から令和3年度事業報告及び決算並びに理事の業務及び公益目的支出計画実施報告に関して、適正に執行されている旨の監査報告が行われました。議長より第1号議案・第2号議案及び監査報告について質疑を求めたところ、「会費に関して、会員数の把握は、新年度の町村分会や地区等の総会後にしてほしい」「北身協自体が各地区加盟団体に支援をしていく視点を持ってほしい」「会費が存続していくために助言や応援をしてほしい」などの意見がありました。議長より他に質疑がないことを確認して1号議案・2号議案及び監査報告・令和4年度の会費について賛成多数で承認されました。



各地区から様々な意見が聞かれました。

- ◆第3号議案 令和4年度事業計画
事務局から令和4年度事業について1号議案で説明した道の補助事業や委託事業を中心として実施すること、予算では法人の人件費を他事業に移行していることなどの説明が行われました。
- ◆第4号議案 報告事項
議長より質疑を求めたところ、質疑がなく、第3号議案・第4号議案については報告案件である旨の宣言がありました。
- ◆第5号議案 表彰事項
事務局から、当協会赤坂勝元会長が第67回日本身体障害者福祉大会における会長表彰を受賞されたこと、令和3年度北身協会長表彰の選考及び令和4年度全道福祉大会の中止並びに北身協会長表彰については令和3年度と同様に令和4年度も行うことなどについて説明が行われました。

令和4年度十勝地区 身体障害者福祉協会総会

5月20日、音更町内の十勝川温泉ホテル大平原で開かれた。3年ぶりの対面開催で会員ら約40人が出席し、今年度事業などを決定しました。

今年度の事業計画では、新型コロナウイルスの影響で2年間開催できなかった第55回十勝地区身体障がい者スポーツ大会を7月29日に大樹町で開くことなどが承認されました。

任期満了に伴う役員改選では、会長副会長2人を再任しました。再任された齊藤会長は「昨年度に70周年を迎えました。めまぐるしい情勢が変わる中でも役割の大切さは変わらない。今年度はできる限り皆さんと顔を合わせて活動したい」と挨拶しました。

十身協会長表彰式では、自立更生者1名、更生援護功労者7名が受賞し、記念品が贈られました。

※被表彰者は次の通り(敬称略)

- 【自立更生者】
足寄町 西村 啓一
- 【更生援護功労者】
士幌町 篠原 孝行
芽室町 大友 ゆき子
大樹町 齊藤 徹夫
池田町 伊藤 清人
浦幌町 鈴木 禎治
熊野 孝雄



「表彰されたみなさま」

文芸

短歌

蘭越町 小林 トメ
辛夷咲き櫻に梅と連休は隣家の花木ペランダ越しに野辺わたる風にのり来る春耕の機音高らかに響き活気が山や野は笑顔満開花盛り麓は田耕し機の音ひびく昨日より今日は成長若葉出てトマト茄子苗其の他葉物も鶏の残雪しるきチセヌプリ今年の作柄何と出するや六月の郷の山々豪雪の名残なるるか雪深さやさんぽ途次花のトネルアチ在り初めて見たる野木通の花愛らしき鶴鴉つがいの子育てを巣立つ日まで静か見まもり寺境内松の木立ちに植えられし藤ななかど花盛りをり松の木にからむ藤蔓あるなしの風にゆらゆら花房ゆらす

俳句

岩見沢市 池田 敏雄
さくらんぼ種に遊ばれ老一人行き交えば香水親し振り返る

一般社団法人日本義肢協会会員

- 株式会社 札幌義肢製作所
代表取締役 関 喬
札幌市中央区北五条西十二丁目六
電話代表(011)241-0986
- 株式会社 野坂義肢製作所
札幌市中央区南三条東四丁目
電話(011)221-1406
- 株式会社 馬場義肢製作所
函館市豊川町一五の二七 〇三三三二一五六
札幌市北區大平七条七丁目 〇二七四一〇三三三
室蘭市母恋北町一三の三 〇四三三三三三三三
釧路市富士見一五の九 〇一五四四一五四六
- 株式会社 田村義肢製作所
札幌市中央区北四条東五丁目
電話(011)241-0986
帯広支店 帯広市大通南十五丁目二十番地
電話(0155)271-2499

第51回 日高管内身体障害者スポーツ大会

令和4年6月25日(土)、新冠町で開催されました「第51回日高管内身体障害者スポーツ大会」に北身協事務局長が参加しましたので、その様子をご紹介します。

この大会は管内の会員が一堂に会し、スポーツを通じて体力の維持増進、会員同士の親睦を深めることなどを目的に行われ、新型コロナウイルスの影響もあり、今年度は3年ぶりの開催となりました。

大会前日は激しい雨が降ったそうですが、当日は曇一つない快晴に恵まれ、参加者はさわやかな汗を流しました。

第1種目は「じゃんけんリレー」、3人のスタッフが縦に一定間隔で椅子に座り、そのスタッフとじゃんけんをして勝ったら先に進み、5人でリレーする競技です。



「じゃんけんリレー」



「一球入魂」

第2種目は「一球入魂」、並べられたフラフープに玉を投げ、点数を競う競技です。

第3種目は「運命の綱引き」、干支のボードまで行き、そこから出ている紐を握り、延びるところまで引っ張ってきて、その長さで点数を競う競技です。第4種目は「幸運の椅子」、横に並べてある椅子の中から選んで座り、その後ろに点数ボードを持ったスタッフがいて点数を発表、その点数を競う競技です。

道新コスモス奨学金

当協会が、北海道新聞社会福祉振興基金からの助成をいただき、道内の国立・道立・札幌市立・私立の特別支援学校高等部(高等養護学校、高等支援学校、札幌視覚支援学校高等部、高等聾学校、養護学校高等部など)から推薦のあった生徒に対して、道新コスモス奨学金運営委員会の委員の方々に審査をしていただき、奨学金の支給決定することができました。

道新コスモス奨学金 奨学生からの感謝のお便り

昨年度の奨学生からお便りが届きましたのでご紹介いたします。 ※学年・お名前等は非公開とさせていただきます。

北海道釧路養護学校①

いただいた奨学金でシャーパーンやボールペンを買います。残り少ない学校生活でいい思い出をたくさんつくりたいです。

北海道釧路養護学校②

しようがくきんありがとうございました。てぶくろやふくをかいました。はたらく力をべんきようしていきます。

北海道中札内高等養護学校 (幕別分校) ①

この1年間、奨学生に採用していただき、ありがとうございます。この度は、奨学金をいただきまして、ありがとうございました。支援していただいたおかげで、学校ではコースの学習を頑張ることができました。特に校内の清掃活動でモップ掛けを頑張りました。最後の学校祭が思い出に残っています。私はダンスを頑張っていました。卒業してから、車関係で働きます。言われたことをしっかりとできるように頑張りたいと思います。立派な社会人になれるよう努力していきたいです。本当にありがとうございました。

北海道中札内高等養護学校 (幕別分校) ②

この1年間、奨学金に採用していただき、ありがとうございます。支援していただいたおかげで、学校生活でいろいろなことを学びました。引っ込み思案だった私ですが、自ら声をかけ、積極的に行動を起こせるようになりまし。人前に立つことが苦手でしたが、高校に入ってから人前に立つことが増え、自信がつくようになりました。高校生活では、勉強や作業学習などで難しいこともありますが、先生方や家族、友達に支えてもらいながら頑張っています。いただいた奨学金は、作業学習で使う物を買わせていただき、他にも、学校生活に必要な筆記用具や上着などを購入させていただきました。4月からは2年生になります。みんなのお手本になれるような先輩になりたいです。本当にありがとうございました。

北海道教育大学付属特別支援学校

「私の将来のお仕事」

私は、現場実習で色々な作業をしました。最初に一条さんでは、昆布結びとするめの袋詰めをしました。大変な所は、立ち仕事でした。最後まで頑張りました。次にゆにばーさんでは、パソコンで入力作業をしました。わからない事は、職員さんに聞いてできました。最近行ったたほづぶさんでは、レジンとお金の計算などを作ったりお金の計算などをしました。計算しすぎて頭が疲れました。私は色々な作業を体験して、物を作る作業がタイプピングをやってみたいなと思いました。将来もらったお給料は、半分貯金したいです。半分はアイカツゲームに使ったりギターを買いたいです。私の夢は、沢山貯金して将来ペットを飼える家を買うことです。いい社会人になって頑張りたいなと思います。

北海道小平高等養護学校

「高校生活で努力していくこと」 今、頑張っていることは日々の体力づくりと作業学習です。現場実習に行き、働くためには、体力が必要と感じました。そのため、体力づくりの筋トレを頑張っています。また、今回の現場実習では、いただいた奨学金を現場実習中の生活の場であるグループホームの費用として使わせていただきました。ありがとうございます。作業学習では、仕事で接客や上司との関わりで、困らないように敬語を使うことを意識しています。日常生活では、言い訳をしないように心がけるため、先生と話し合いを重ね、直していただけるよう努力しています。将来、お金を貯めて、一人暮らしがしたいです。そのために何事にもコツコツ努力を続けることや、しっかり上司の話を聞き、指示されたことを守り、仕事ができる社会人を目指し、今後も頑張りたいです。

ジパング倶楽部 特別会員のご案内

JRジパング倶楽部では、身体障がい者を対象とした特別会員制度を設けております。

- 対象 身体障害者手帳をお持ちで、男性60歳・女性55歳以上の方
年会費 1人1,400円
利用条件 片道・往復・連続で201km以上利用する場合(20回まで)
割引率 【新規会員】 初回3回まで2割引 4回〜20回まで3割引 【更新会員】 初回から3割引

介護者割引

身体障害者手帳掲示による割引の他、1種身体障害者の介護者のみ、会員と同様に割引があります。

割引対象外期間

- ① 4月27日〜5月6日
② 8月10日〜8月19日
③ 12月28日〜1月6日

【申し込み・問い合わせ】

地区の身体障害者福祉協会か、左記へ 060-100002 札幌市中央区北2条西7丁目 道民活動センタービル4階 一般社団法人 北海道身体障害者福祉協会 電話 011-011-1551 FAX 011-011-0858

岩崎電子 補聴器センター
-安心と実績で全道をネットする 認定補聴器専門店-
本店 札幌市中央区南2条西3丁目 東南カド
札幌駅前店 札幌市中央区北3条西2丁目 札幌H・S・ビル1F
新札幌店 札幌市厚別区厚別中央1条6丁目 ホクノービル3F
手稲店 札幌市手稲区前田1条12丁目
旭川店 旭川市宮下通9丁目 キタノビル1F
函館店 函館市杉並町8-20 オカダビル
苫小牧店 苫小牧市表町5丁目5-1
室蘭店 室蘭市中島町3丁目25-1 TMビル
0120-231-282 岩崎電子株式会社

有限会社 岩見沢義肢
岩見沢市緑が丘四丁目三二一-一四六
電話代表 〇二二六二二二-一五五〇番

合同道北義肢製作所
社長 舛田裕司
旭川市五条通十二丁目六一七番地
電話 〇一六六二四一五三三番

バッグの製作・修理等・革製品で
お困りの方はご相談ください
NPO法人 砂川つばさ
砂川市東五条南四丁目二一十二
FAX 〇一〇二二五二五二二

HOP ホップ障害者地域生活支援センター
札幌市東区北十四条東十四丁目二五光星ビル
TEL 〇一〇二二五二五二二
FAX 〇一〇二二五二五二二

◆障害者支援施設
◆障害福祉サービス事業所
◆特別養護老人ホーム
◆障害児通所支援事業
◆救護施設 他
施設利用、見学等をご希望の方は
お気軽にご連絡下さい
社会福祉法人 北海道光生舎
079-1135 赤平市錦町2丁目6番地
TEL 0125-32-3221

社会福祉法人 北海道宏栄社
〒047-0011 小樽市天神2丁目8番2号
電話 〇一三四二五二一五五一
FAX 〇一三四二九一三二八四

会員募集中!!
北身協では札幌と旭川を除く全市町村で身体障害者活動にご理解いただける会員を募集しております。詳しくは市町村役場障がい担当窓口まで!!